

## 特集「育て・守り・つなく 西ノ島の食」



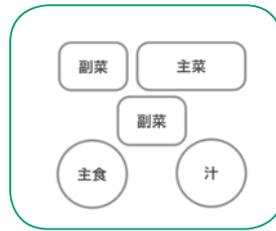
生きる上での基本であり、知育・徳育・体育の基礎となる「食」。  
健全な「食」生活を送ることができる人間を「育」てるとはとても大切です。  
「食育」の主役は皆さん一人一人です。  
今回は西ノ島町での「食育」と取り組みにスポットを当て、ご紹介いたします。



## 西ノ島町が推進する食育

西ノ島町では、平成23年3月に「西ノ島町食育推進計画」を策定しました。「みんなで育てる感謝の心 みんなで守る元気な体 みんなでつなぐ西ノ島の食文化」を基本理念に以下の3つの基本目標を掲げ「食育」の推進に取り組んでいます。

1. 楽しく食事をしましょう
2. 一汁三菜の食事をしましょう
3. 西ノ島町の食文化にふれましょう



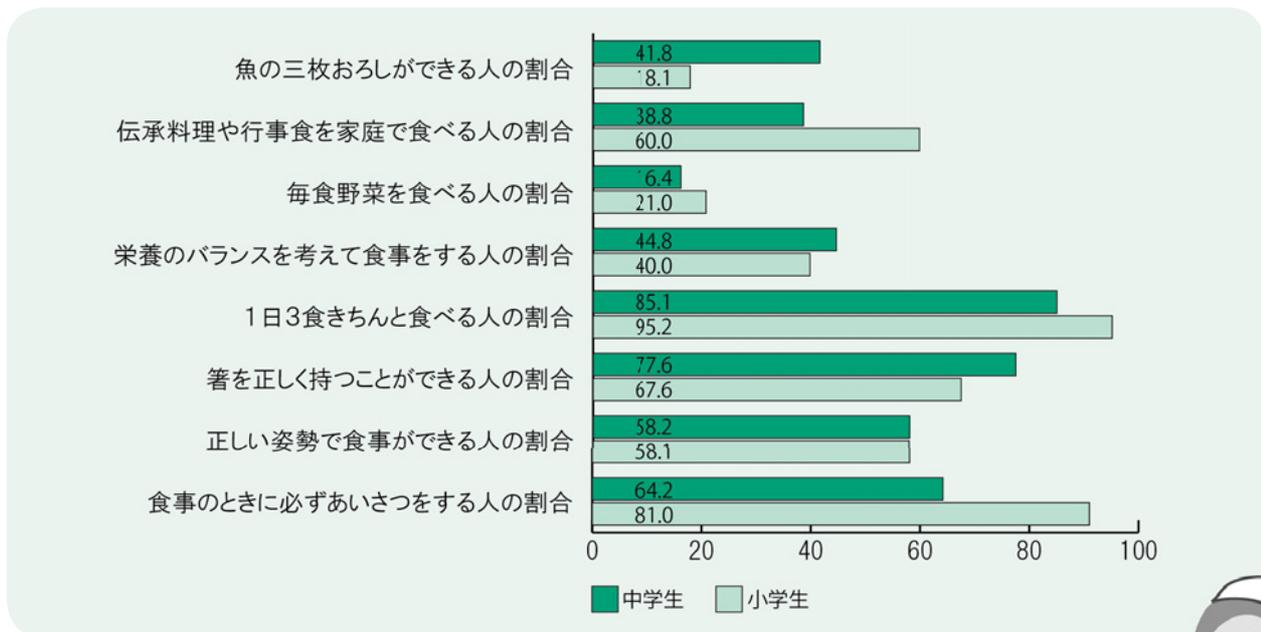
特に、少子高齢化が急速に進む西ノ島町において、次代を担う子ども達の健やかな成長を支えることは、私たち町民にとって大切な役割です。町民一人一人が「食」に関心を持ち、子ども達が規則正しい生活習慣や豊かな食生活を身につけることが重要とされます。

そのために、家庭を中心に、地域・関係機関の連携のもと、次代を担う子ども達を中心とした「食育」に取り組む必要があります。

## 西ノ島町の子ども達の“食”の現状

平成22年度に行った“食に関するアンケート”の結果から、西ノ島町の子ども達の“食”への課題が見えてきました。食の習慣やマナー・感謝の心の欠如、家族そろった食事機会の減少、栄養バランスの崩れや肥満、生活リズムの乱れによる朝食欠食等の不規則な食生活、魚食離れ、伝承的食文化の希薄化、調理能力の低下など様々な課題があります。

この課題を解決するために、家庭、保育園、小中学校、地域、関係団体等が連携して『食育』をすすめていかなければなりません。



子ども達にとって『食育』は、生活の中心となる家庭での取り組みが必要となります。まずは、一人一人ができることから始めてみませんか？そして、保育園、学校、地域、行政と一緒に、西ノ島町らしい『食育』をすすめていきましょう。

